

里山だより

No.1

寒川町船井地区
里山オーナー会会報
〒760-0020 高松市錦町 2-9-32
寒川町船井地区里山オーナー会編集局
TEL・FAX 087-822-7328

編集にあたって

里山オーナー制度という意味も知らずに応募して、幸いにもオーナーに選ばれました。ただ、山を貸してもらっただけだと思っていましたが、講習会まで開いていただき、またその親切丁寧さに驚いています。

綾上町粉所東地区の里山オーナー会会報「里山再生」を真似て、独断で勝手にというよりもせっかく縁あって里山オーナーになったので「里山だより」を編集してみました。

次回がいつ発行するか未定ですが、紙面の内容は、「里山再生」を見習って、各区画のオーナーさんや区画整備状況の紹介をいきたいと思います。自己紹介、整備の進行状況、今後の予定など、また、里山以外でも自然に関する趣味・活動などを紹介しても皆さんの参考になります。

我々は里山オーナー制度を通じてより身近にそして実践的に里山整備に携わることができる幸運に恵まれました。オーナーさん皆で楽しい里山づくりをしていきましょう。



我らの里山（春の訪れを感じさせる）
（宇都宮正博）

お知らせ

- (1) 里山整備における安全対策・事故対応マニュアルを必ずお読みください。
- (2) 入山の際は呼び笛（ホイッスル）を必ず携帯してください。（周知されいない？）
- (3) 共用チェーンソーまたは刈払機を使用後は必ず目立てをしておいてください。
- (4) ゴミはすべて持ち帰りましょう。
- (5) 物置の鍵は各自持つようになります。しばらくの間、トイレの中に置きます。
- (6) 入山記録は入山前に書いておきます。
- (7)

後日、チェーンソーの目立てと腰鉈の研ぎ方の講習会をしていただく予定です。

里山オーナー第1回講習会

日時：平成16年1月18日（日）10:00 ~ 12:00

場所：寒川町船井地区里山林現地

講師：香川県森林組合連合会 業務課長 中村力氏

講習内容と注意点

- ・ヘルメット着用 火の用心
- ・「里山の作り方」を参照（物置にある）
- ・道具 手鋸、腰鉈、ヘルメットを配布
 - 手鋸 木の切り方
高さ1メートルあたりで切り、根元を切る。
 - 腰鉈（両刃）留め具をかけても動く。
すべり止めの軍手を着用
木の枝は上にして落とす。
竹はナタの背で枝打ちする。
 - チェーンソー（共用）ゴーグルの着用がよい
慣れたところが危険
木が倒れた時の場所に人がいないように。木の高さの1.5倍離れる。
 - 刈払機（共用）ゴーグルの着用がよい
作業中は、周囲5メートル以上離れる。
- ・山歩き
歩幅を短くして歩くと疲れにくい。
上がる時踵に重心をもっていく。
- ・木は切ることで再生する。
10～20年の木が萌芽力が強い。
- ・里山注意箇所
切り株に注意 気がつけば根元からノコで切る
5番の上が頂上、三角点あり。
尾根の崖は危険
池はすり鉢状

里山オーナー第2回講習会

日時：平成16年2月28日（土）9:00 ~ 12:00

場所：綾上町粉所東庄坂 2352-1

講習内容：（当里山参加者3人）

- ・自然観察
- ・しいたけ植菌
 - 当日の品種 115品種・241品種
 - 講師の説明の後、用意された原木（1メートル程）に電氣ドリルで参加者が穴をあけ、種駒を打ち込みました。1本に20～30の種駒の原木を3～5本持ち帰りました。
- ・資料 図解・やさしいきのこ栽培
乾・生しいたけ兼用品種



上記のメンバーが森林所有者と里山オーナーです。
森林所有者は松家さん。
里山利用番号とオーナーの皆さんは以下の通りです。（敬称略）

大谷毅 村川和義 遠藤日登美
宇都宮正博 高橋正明 熊野収
六車賢 三宅淳治 安松はすみ
河村昇

